

# 日本視覚学会 2009 年夏季大会プログラム

期 日：2009 年 7 月 21 日（火）～23 日（木）

場 所：京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス

〒 606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 1

JR 京都駅より市営地下鉄烏丸線「国際会館」行きに乗車（約 18 分）「松ヶ崎駅」下車、  
徒歩約 8 分（「松ヶ崎駅」の「出口 1」から右（東）へ約 400m、四つ目の信号を右（南）  
へ約 180m）

(<http://www.vsj09s.kit.ac.jp> アクセスをクリック；[http://www.kit.ac.jp/01/01\\_110000.html](http://www.kit.ac.jp/01/01_110000.html))

主 催：日本視覚学会

共 催：シンポジウム「画像のリアリティー —画像工学・神経科学・絵画史の視点から—」は文  
部科学省特色 GP「新たな工学的感性を養う教育プログラム」（平成 19～21 年度：京都工芸  
繊維大学）との共催事業です。

- 一般講演は、発表時間 10 分、質疑時間 5 分の計 15 分です。
- 口頭発表では、PC 用のデータプロジェクターが使用できます。それ以外の機器を使用希望される場合は、早めに事務局へご連絡下さい。講演者は、発表セッションの前に、使用機器の確認をお願い致します。
- ポスター発表用のパネルの大きさは幅 180 cm、高さ 120 cm です。取り付け用のピンは会場で使用致します。ポスターは発表当日の午後 2 時 45 分までに掲示して下さい。撤収はセッション終了後直ちに行ってください。
- シンポジウム、招待講演、特別講演、一般講演はセンターホールで、ポスターセッションは美術工芸資料館で行われます。意見交換・交流会は総合研究棟 4F 多目的室で行われます。
- 使用言語は、日本語または英語とします。
- 学生会員の研究発表を対象として、ベストプレゼンテーション賞を選考します。

1 日目 (2009 年 7 月 21 日火曜日)

- 12:00-13:00 幹事会
- 13:20-13:30 開会
- 13:30-14:30 セッション 1 (一般講演 1) 座長：金子寛彦
- O1 色縞闘争刺激の優勢／抑制の決定における色と方位の組み合わせの効果  
阿部 悟<sup>1,2</sup>, 木村英司<sup>3</sup>, 御領 謙<sup>4</sup>  
(千葉大学大学院融合科学研究科<sup>1</sup>, 日本学術振興会<sup>2</sup>,  
千葉大学文学部<sup>3</sup>, 京都女子大学発達教育学部<sup>4</sup>)
- O2 空間的に分節された背景上での明るさ知覚にテクスチャ分離が及ぼす影響  
澤山正貴<sup>1</sup>, 木村英司<sup>2</sup>  
(千葉大学大学院人文社会科学研究科<sup>1</sup>, 千葉大学文学部<sup>2</sup>)
- O3 両眼立体視における局所的な奥行き対比効果  
吉田光宏<sup>1</sup>, 繁樹博昭<sup>2</sup>  
(豊橋技術科学大学大学院工学専攻知識情報工学専攻<sup>1</sup>,  
豊橋技術科学大学インテリジェントセンシングシステムリサーチセンター<sup>2</sup>)
- O4 過重力環境における重力方向知覚への視覚情報の効果  
根岸一平<sup>1</sup>, 金子寛彦<sup>1</sup>, 水科晴樹<sup>2</sup>  
(東京工業大学物理情報システム専攻<sup>1</sup>, ATR メディア情報科学研究所<sup>2</sup>)
- 14:30-14:45 休憩
- 14:45-16:45 セッション 2 (特別講演) 座長：矢口博久  
「色知覚研究へのさまざまなアプローチ—神経活動, 物体認知, 文化比較—」  
鯉田孝和 (自然科学研究機構生理学研究所感覚認知情報研究部門)  
永井淳一 (聖心女子大学教育学科心理学専攻)  
張 英夏 (東京工業大学大学院情報理工学研究科計算工学専攻)
- 16:45-17:00 休憩
- 17:00-18:30 セッション 3 (ポスターセッション 1)
- P1 絵画における輝きの印象をもたらす要因の検討  
村岸真衣, Gert J. van Tonder, 大谷芳夫  
(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)
- P2 照明光分離の手がかりの優位関係の解析  
竹多 遥, Gert J. Van Tonder, 大谷芳夫  
(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)
- P3 金色のカテゴリカル知覚  
岡澤剛起<sup>1,2</sup>, 鯉田孝和<sup>1,2</sup>, 小松英彦<sup>1,2</sup>  
(総合研究大学院大学生命科学研究科<sup>1</sup>, 生理学研究所感覚認知情報研究部門<sup>2</sup>)
- P4 立体透明視における奥行き：2面透明視と3面透明視における奥行き量の違い  
相田紗織<sup>1</sup>, 下野孝一<sup>2</sup>  
(東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科<sup>1</sup>,  
東京海洋大学海洋工学部流通情報工学科<sup>2</sup>)
- P5 視覚探索の学習による眼球運動の変化

竹内龍人, Théodore Puntous

(NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

- P6 高次過程で生起する色順応への反対色メカニズムの寄与  
島倉 瞳<sup>1</sup>, 坂田勝亮<sup>2</sup>  
(女子美術大学美術研究科<sup>1</sup>, 女子美術大学芸術学部<sup>2</sup>)
- P7 脳活動のパターン解析による色相選択性細胞の存在の検証  
中村慎吾<sup>1</sup>, 栗木一郎<sup>1,2</sup>, 松宮一道<sup>1,2</sup>, 孫 沛<sup>3</sup>,  
上野賢一<sup>3</sup>, 田中啓治<sup>3</sup>, 程 康<sup>3</sup>, 塩入 論<sup>1,2</sup>  
(東北大学大学院情報科学研究科<sup>1</sup>, 東北大学電気通信研究所<sup>2</sup>,  
理化学研究所脳科学総合研究センター<sup>3</sup>)
- P8 提示物体の色相変化と Land の 2 色法における色知覚  
鈴木澄玲, 福元伸也, 大塚作一 (鹿児島大学大学院理工学研究科)
- P9 連続フラッシュ抑制の個人差: 心理物理および fMRI 研究  
山城博幸<sup>1,2</sup>, 山本洋紀<sup>1</sup>, 齋木 潤<sup>1</sup>, 眞野博章<sup>1,3</sup>, 梅田雅弘<sup>4</sup>, 田中忠蔵<sup>3</sup>  
(京都大学大学院人間・環境学研究科<sup>1</sup>, 日本学術振興会<sup>2</sup>,  
明治国際医療大学脳神経外科<sup>3</sup>, 明治国際医療大学医療情報学<sup>4</sup>)
- P10 色域効果における刺激の複雑さの影響  
松本 英, 溝上陽子, 矢口博久 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- P11 自然画像における色弁別の画像依存性とヒストグラム分布  
徐 承一, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- P12 スクリーンより奥に見えるステレオ映像観察時の調節動的測定  
中村直樹, 鶴飼一彦 (早稲田大学大学院先進理工学研究科)
- P13 Craik O'Brien Cornsweet 効果を生じさせる輪郭線情報の処理レベルについての検討  
益田綾子<sup>1</sup>, 寺尾将彦<sup>2,3</sup>, 渡邊淳司<sup>3,4</sup>, 丸谷和史<sup>3</sup>, 八木昭宏<sup>1</sup>  
(関西学院大学大学院文学研究科<sup>1</sup>, 東京大学大学院総合文化研究科<sup>2</sup>,  
NTT コミュニケーション科学基礎研究所<sup>3</sup>, 日本学術振興会<sup>4</sup>)
- P14 携帯電話の画面に適した携帯小説の文字表示法の検討  
萩原秀樹<sup>1</sup>, 鈴木承子<sup>2</sup>, 恵良悠一<sup>3</sup>, 山田光穂<sup>1</sup>  
(東海大学大学院<sup>1</sup>, 共同印刷株式会社<sup>2</sup>, 東海旅客鉄道株式会社<sup>3</sup>)
- P15 ダブルネイル錯視刺激が 3 本に見える時の知覚  
唐 政<sup>1</sup>, 石井雅博<sup>1,2</sup>, 山下和也<sup>1</sup>, 五十嵐理恵<sup>2</sup>  
(富山大学<sup>1</sup>, 富山大学大学院理工学教育部知能情報工学専攻<sup>2</sup>)
- P16 視覚的なウェット感の検討  
花田光彦 (公立はこだて未来大学)
- P17 絵画における曖昧な視線の逆相関法による検討  
河邊隆寛 (九州大学大学院人間環境学研究院)
- P18 ランダムドットパターンの断続的ロール運動に伴う瞳孔反応  
瀬川かおり, 鶴飼一彦 (早稲田大学先進理工学部)
- P19 運動誘発盲における消失刺激再出現に及ぼす刺激の色度・輝度変化の影響  
河野正人, 鶴飼一彦 (早稲田大学大学院先進理工学研究科)
- P20 前方向への頭部運動に伴った視差パターンによる奥行き知覚

- 藤田昌志<sup>1</sup>, 石井雅博<sup>2</sup>, 唐 政<sup>2</sup>, 山下和也<sup>2</sup>, 佐藤雅之<sup>3</sup>  
 (富山大学大学院理工学教育部知能情報工学専攻<sup>1</sup>, 富山大学<sup>2</sup>, 北九州市立大学<sup>3</sup>)
- P21 視点光源画像におけるハイライトの機能  
 村上友佳子, 酒井 宏  
 (筑波大学大学院システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻)
- P22 Fixation Map と被験者数の関連性  
 谷田真悟<sup>1</sup>, 石井雅博<sup>2</sup>, 唐 政<sup>2</sup>, 山下和也<sup>2</sup>  
 (富山大学院理工学教育部知能情報工学専攻<sup>1</sup>, 富山大学<sup>2</sup>)
- P23 日本語の文字認知における文字サイズとコントラストの影響  
 田尾幸資<sup>1</sup>, 中崎拓幸<sup>1</sup>, 森 周司<sup>2</sup>, 積山 薫<sup>3</sup>  
 (九州大学大学院システム情報科学府<sup>1</sup>,  
 九州大学大学院システム情報科学研究所<sup>2</sup>, 熊本大学文学部<sup>3</sup>)
- P24 視覚表象と運動表象の比較  
 山崎隆紀<sup>1</sup>, 塩入 諭<sup>2</sup>, 栗木一郎<sup>2</sup>, 松宮一道<sup>2</sup>  
 (東北大学情報科学研究科<sup>1</sup>, 東北大学電気通信研究所<sup>2</sup>)
- 18:30-19:30 世話人会
- 2 日目 (2009 年 7 月 22 日水曜日)**
- 09:30-10:45 セッション 4 (一般講演 2) 座長: 本吉 勇
- O5 色順応残効における桿体の影響  
 坂田勝亮<sup>1</sup>, 島倉 瞳<sup>2</sup>  
 (女子美術大学芸術学部芸術学科<sup>1</sup>, 女子美術大学美術研究科<sup>2</sup>)
- O6 色誘導錯視による色知覚の時間解像度についての考察  
 福田玄明, 植田一博  
 (東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻広域システム科学系)
- O7 クリッピング錯視: 色変化による見かけの明るさ向上錯視の発見  
 鯉田孝和<sup>1,2</sup>, 岡澤剛起<sup>1,2</sup>, 小松英彦<sup>1,2</sup>  
 (生理学研究所<sup>1</sup>, 総合研究大学院大学<sup>2</sup>)
- O8 実写映像の色強度の自然さを決定する画像特徴の分析  
 西田真也<sup>1,2,3</sup>, Lisa Nakano<sup>1</sup>, 竹内龍人<sup>1</sup>,  
 本吉 勇<sup>1,2</sup>, Yuanzhen Li<sup>4</sup>, Edward Adelson<sup>4</sup>  
 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所<sup>1</sup>, 東京工業大学大学院総合理工学研究科<sup>2</sup>,  
 自然科学研究機構生理学研究所多次元共同脳科学推進センター<sup>3</sup>,  
 マサチューセッツ工科大学脳認知科学科<sup>4</sup>)
- O9 2 色覚者の色の記憶メカニズム特性  
 西田浩聡, 内川恵二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 10:45-11:00 休憩
- 11:00-12:00 セッション 5 (一般講演 3) 座長: 花田光彦
- O10 刺激の見えの変化に対応した瞳孔反応の変化  
 一輝度刺激による視野闘争を用いた検討  
 木村英司<sup>1</sup>, 田中小春<sup>1</sup>, 阿部 悟<sup>2</sup>, 御領 謙<sup>3</sup>

(千葉大学文学部<sup>1</sup>, 千葉大学大学院融合科学研究科<sup>2</sup>,  
京都女子大学発達教育学部<sup>3</sup>)

- O11 ベクシオンにおける収束刺激の優位性についての検討  
妹尾武治<sup>1,2</sup>, 伊藤裕之<sup>1</sup>, 須長正治<sup>1</sup>  
(九州大学芸術工学研究院<sup>1</sup>,  
東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー<sup>2</sup>)
- O12 オプティックフロー処理による物体運動成分と自己運動成分の分解  
松宮一道<sup>1</sup>, 安藤広志<sup>2,3</sup>  
(東北大学電気通信研究所<sup>1</sup>, NICT ユニバーサルメディア研究センター<sup>2</sup>,  
ATR メディア情報科学研究所<sup>3</sup>)
- O13 垂直視差の変化による頭部回転運動  
前川 亮, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 12:00-13:30 昼休み
- 13:30-14:30 セッション6 (招待講演) 座長: 大谷芳夫  
「視覚的文脈効果の神経機構」  
江島義道 (京都工芸繊維大学)
- 14:30-14:45 休憩
- 14:45-16:45 セッション7 (シンポジウム) 座長: 西田眞也  
「画像のリアリティー —画像工学・神経科学・絵画史の視点から—」  
James A. Ferwerda (Munsell Color Science Laboratory, Center for Imaging  
Science, Rochester Institute of Technology)  
山根ゆか子 (独立行政法人理化学研究所・理研 BSI- トヨタ連携センター)  
並木誠士 (京都工芸繊維大学・大学院工芸科学研究科)
- 16:45-17:00 休憩
- 17:00-18:30 セッション8 (ポスターセッション2)
- P25 身体部位の能動的な回転とその再生  
—頭部と脚部の回転知覚における異方性と視覚入力への制御効果について—  
川中榮奈 (立命館大学大学院)
- P26 スクロール文字の認知における文字サイズの効果  
中崎拓幸<sup>1</sup>, 田尾幸資<sup>1</sup>, 森 周司<sup>2</sup>, 積山 薫<sup>3</sup>  
(九州大学大学院システム情報科学府<sup>1</sup>,  
九州大学大学院システム情報科学研究院<sup>2</sup>, 熊本大学文学部<sup>3</sup>)
- P27 局所的運動情報が Motion binding 知覚に与える影響  
中嶋 豊<sup>1</sup>, 佐藤隆夫<sup>2</sup>  
(東京大学インテリジェントモデリングラボラトリー<sup>1</sup>,  
東京大学大学院人文社会系研究科<sup>2</sup>)
- P28 運動視差の運動情報源  
細川研知<sup>1</sup>, 佐藤隆夫<sup>2</sup> (東京大学 IML<sup>1</sup>, 東京大学人文社会系研究科<sup>2</sup>)
- P29 格子型消失錯視の時空間特性  
蘭 悠久<sup>1</sup>, 北岡明佳<sup>2</sup> (立命館大学衣笠総合研究機構<sup>1</sup>, 立命館大学文学部<sup>2</sup>)
- P30 レチノトピーを持つ脳領域における視覚性短期記憶関連 fMRI 応答

- 金津将庸<sup>1</sup>, 山本洋紀<sup>1</sup>, 澤本伸克<sup>2</sup>, 福山秀直<sup>2</sup>, 齋木 潤<sup>1</sup>  
 (京都大学人間・環境学研究科<sup>1</sup>, 京都大学医学研究科<sup>2</sup>)
- P31 漢字の画数と書体のウェイトが主観的視認性に及ぼす影響  
 山中今日子, 小田浩一 (東京女子大学大学院現代文化研究科)
- P32 日本語仮名書体の縦横比の変形に伴う主観的視認性の検討  
 山口えり, 小田浩一 (東京女子大学大学院現代文化研究科)
- P33 読書評価を用いたルビ書体と本文書体の視認性比較  
 宮下佳子<sup>1</sup>, 小田浩一<sup>2</sup>  
 (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科<sup>1</sup>, 東京女子大学<sup>2</sup>)
- P34 さまざまな視差勾配パターンにおいて知覚される奥行きと形状の関係  
 玉田靖明<sup>1</sup>, 佐藤雅之<sup>1</sup>, 石井雅博<sup>2</sup>  
 (北九州市立大学大学院国際環境工学研究科<sup>1</sup>, 富山大学工学部<sup>2</sup>)
- P35 自然画像の色度・輝度分布とオプティマルカラーの関係  
 北澤裕介, 内川恵二  
 (東京工業大学大学院総合理工学研究科物理情報システム専攻)
- P36 両眼間と単眼内マスキングによる色検出閾値変化の比較から推測される高次色チャンネル  
 吹野徳彦, 内川恵二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- P37 輝度変化と心理状態が瞳孔変動の周波数特性に与える影響  
 宮内 浩<sup>1</sup>, 金子寛彦<sup>1</sup>, 水科晴樹<sup>2</sup>  
 (東京工業大学大学院総合理工学研究科<sup>1</sup>, ATR メディア情報科学研究所<sup>2</sup>)
- P38 指差し課題への空間表象の影響  
 山崎隆紀<sup>1</sup>, 塩入 論<sup>2</sup>, 栗木一郎<sup>2</sup>, 松宮一道<sup>2</sup>  
 (東北大学情報科学研究科<sup>1</sup>, 東北大学電気通信研究所<sup>2</sup>)
- P39 追跡眼球運動中の運動対応に用いられる空間表現  
 寺尾将彦<sup>1,2</sup>, 加藤正晴<sup>3</sup>, 八木昭宏<sup>4</sup>, 村上郁也<sup>1</sup>, 西田眞也<sup>2</sup>  
 (東京大学大学院総合文化研究科<sup>1</sup>, NTT コミュニケーション科学基礎研究所<sup>2</sup>,  
 同志社大学大学院文学研究科赤ちゃん学研究センター<sup>3</sup>, 関西学院大学文学部<sup>4</sup>)
- P40 静止画が動いてみえる錯覚の空間スケールリング  
 久方瑠美, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- P41 異なる属性で定義された局所運動の空間統合  
 丸谷和史, 西田眞也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
- P42 脳部位間の機能的接続のタスク依存性  
 天野 薫, 成島大輔, 武田常広 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- P43 面の傾斜が形の恒常性に与える影響  
 前田隼希 (富山大学工学部知能情報工学科メディア情報第2講座石井研究所)
- P44 運動検出における両眼加重効果  
 横山光太郎 (富山大学工学部知能情報工学科メディア情報第2講座)
- P45 静止画における運動知覚に対する静止の重要性  
 富松江梨佳<sup>1,2</sup>, 伊藤裕之<sup>3</sup>, 妹尾武治<sup>3</sup>, 須長正治<sup>3</sup>  
 (九州大学大学院芸術工学部<sup>1</sup>, 日本学術振興会<sup>2</sup>, 九州大学大学院芸術工学研究院<sup>3</sup>)
- P46 メラノプシンを含む神経節細胞の瞳孔制御メカニズムへの寄与

吉田直樹<sup>1</sup>, 辻村誠一<sup>1</sup>, 鶴飼一彦<sup>2</sup>, 塗木淳夫<sup>1</sup>, 湯ノ口万友<sup>1</sup>  
(鹿児島大学大学院理工学研究科<sup>1</sup>, 早稲田大学院先進理工学研究科<sup>2</sup>)

P47 テクスチャのリフレッシュによる知覚的運動の逆転

伊藤裕之, 妹尾武治 (九州大学大学院芸術工学研究院)

18:45- 意見交換・交流会

### 3日目 (2009年7月23日木曜日)

09:30-10:45 セッション9 (一般講演4) 座長: 栗木一郎

O14 順応打ち消し法による運動残効特性の評価

塩入 論, 松宮一道 (東北大学電気通信研究所)

O15 伸縮運動中の加速度変化による運動印象の変化

増田知尋<sup>1</sup>, 木村 敦<sup>1</sup>, 後藤祥一<sup>2</sup>, 和田有史<sup>1</sup>  
(独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所<sup>1</sup>,  
筑波大学大学院<sup>2</sup>)

O16 3次元回転運動のオブジェクト方向知覚への影響

橋本耕太郎<sup>1</sup>, 松宮一道<sup>1,2</sup>, 栗木一郎<sup>1,2</sup>, 塩入 論<sup>1,2</sup>  
(東北大学大学院情報科学研究科<sup>1</sup>, 東北大学電気通信研究所<sup>2</sup>)

O17 運動コントラストに基づく図方向知覚とその特徴的注意による変調

沖 めぐみ<sup>1</sup>, 我妻伸彦<sup>2,3</sup>, 酒井 宏<sup>1</sup>  
(筑波大学大学院システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻<sup>1</sup>,  
日本学術振興会特別研究員<sup>2</sup>, 理化学研究所 脳科学総合研究センター<sup>3</sup>)

O18 身体動作の視覚認識における時間的方向性の効果

谷岡峻介<sup>1</sup>, 井上康之<sup>1</sup>, 増田知尋<sup>2</sup>, 鈴木清重<sup>3</sup>, 村越琢磨<sup>3</sup>,  
本間元康<sup>4</sup>, 中田龍三郎<sup>5</sup>, 長田佳久<sup>3</sup>, 北崎充晃<sup>6</sup>  
(豊橋技術科学大学大学院工学研究科<sup>1</sup>, 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所<sup>2</sup>,  
立教大学現代心理学部<sup>3</sup>, 立教大学アミューズメント・リサーチセンター<sup>4</sup>,  
富山大学医学部<sup>5</sup>, 豊橋技術科学大学未来ビークルリサーチセンター<sup>6</sup>)

10:45-11:00 休憩

11:00-12:00 セッション10 (一般講演5) 座長: 塩入 論

O19 高齢者と若年者の運転能力と注意視野特性の関係

川島祐貴<sup>1</sup>, 高原美和<sup>1</sup>, 武田二郎<sup>1</sup>, 佐藤雅之<sup>2</sup>  
内川恵二<sup>1</sup>, 久保谷寛行<sup>3</sup>, 北村有紀<sup>3</sup>  
(東京工業大学大学院総合理工学研究科<sup>1</sup>,  
北九州市立大学国際環境工学部<sup>2</sup>, パナソニック株式会社<sup>3</sup>)

O20 視覚的注意の「解放」および「再定位」に関する潜時の推定

柏瀬啓起<sup>1</sup>, 松宮一道<sup>2</sup>, 栗木一郎<sup>2</sup>, 塩入 論<sup>2</sup>  
(東北大学大学院情報科学研究科<sup>1</sup>, 東北大学電気通信研究所<sup>2</sup>)

O21 空間的注意がアモダル補完に与える影響について

菊池眞之, 前田 翼 (東京工科大学コンピュータサイエンス学部)

O22 復帰抑制効果を考慮した顕著性マップ理論に基づく視線予測モデル

郷地大紀<sup>1</sup>, 小濱 剛<sup>2</sup>

(近畿大学大学院生物理工学研究科電子システム情報工学専攻<sup>1</sup>,  
近畿大学生物理工学部電子システム情報工学科<sup>2</sup>)

12:00-13:30 昼休み

13:30-14:30 セッション 11 (一般講演 6)

座長：一川 誠

O23 傾き残効はフラッシュ・ラグ効果と独立に生じる

吹上大樹, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)

O24 能動的観察におけるフラッシュラグ効果低減と手の運動方向

一川 誠<sup>1</sup>, 政倉祐子<sup>2</sup> (千葉大学文学部<sup>1</sup>, 東京工芸大学大学院工学研究科<sup>2</sup>)

O25 アレイ型電極を用いた側頭葉ニューロンの同時活動記録-現状と展望

林 隆介, 宮川尚久, 佐藤多加之, 谷藤 学

(理化学研究所脳科学総合研究センター)

O26 エクスプレスサッカーの神経活動を再現する中脳神経系の数理モデル

山下輝彦<sup>1</sup>, 小濱 剛<sup>2</sup>, 神山齊己<sup>3</sup>

(近畿大学大学院生物理工学研究科電子システム情報工学専攻<sup>1</sup>,

近畿大学生物理工学部電子システム情報工学科<sup>2</sup>,

愛知県立大学情報科学部情報科学科<sup>3</sup>)

14:30-14:50 総会

14:50-15:00 閉会